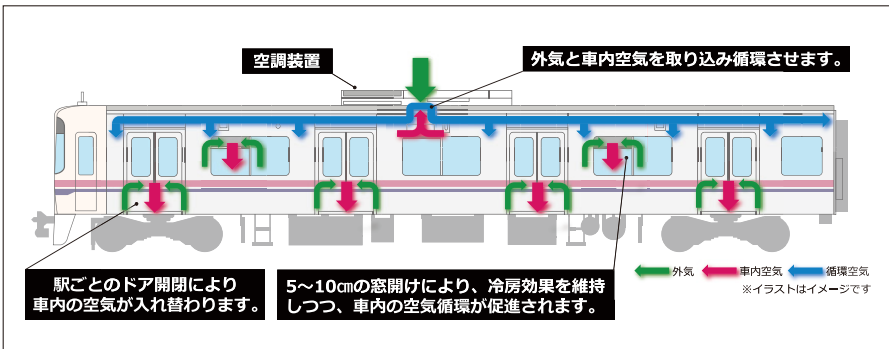


新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策としてさまざまな取り組みを実施し、お客様がより安心して電車を利用できる環境の整備に努めています。今後も、国土交通省、厚生労働省ならびに東京都からの要請や、「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づき、取り組みを実施・推進してまいります。

車両の空気循環・換気

京王線・井の頭線車両の空調装置は、冷房運転時に外気を取り込むことにより、車内の空気が5〜7分程度で入れ替わります。また、ドア開閉や一部窓開けの実施により、換気を促進しています。



その他の主な取り組み



全車両に抗ウイルス・抗菌加工を実施



駅構内設備の消毒



全駅の窓口に飛沫防止パネルなどを設置

- ・手指消毒液の設置(新宿駅・渋谷駅)
- ・駅待合室のドアを当日の気温に応じて開放
- ・各駅のトイレに手洗い石鹸を設置
- ・各駅のトイレのハンドドライヤー使用中止 など